

みやまえナビ No. 14

平成 28 年 3 月 2 日
(2016)



ホームページアドレス www6.wakayama-wky.ed.jp/miyamae/

校長 坂本 雅城

1 年の総仕上げ いい形で次の学年へ！

3 月になり、日に日に春の兆しを感じられるようになってきました。3 月 6 日は二十四節気の啓蟄（けいちつ）です。暖かくなり、冬眠していた虫が春の訪れを感じ、穴から出てくるといわれます。和歌山城の松の幹にかけられている籠巻きも外されます。

今年度最後の月になり、私としては校長となり 1 年目で、今まで以上に、色々なことが次から次へと過ぎていったという印象があります。運動会が 1 学期にあり、2 学期には国体観戦を全学年が出来ました。3 学期は授業日が 50 日ほどしかなく、1 月からここまでアツという間でした。そして、今、学校では、学年の最後のまとめをしっかりして、次の学年に備えなければならない総仕上げの時期です。今年度のことは今年度のうちにしっかりやり終えられるよう、ラストスパートをかけているところです。

残り少ないこのひと月足らずは、学校は、6 年生中心に動いています。6 年生にとっては、宮前小学校に登校する日も残りわずかになり、一日一日が卒業へと向かっていっています。通い慣れ、親しんだ学校とお別れの日が近づいています。喧嘩したり、励ましあったり、喜びを分かち合ったりした仲間と別々の道を進む人もいます。それぞれの道をたくましく、自分らしく生き抜いていってほしいものです。

「人間ってすてたものではない」大人も子どもも可能性に満ち溢れています。今、置かれているところが辛く、しんどい立場であっても、そこで咲く心を持ちましょう。現実はなかなか変わらなくても、心の持ちようを変えてみるのが大切です。色々なきっかけを利用し、いい出会いにするために、大切なのは希望を持ち続けることだと思います。



最後に、わたしの好きな東井義雄氏の言葉を贈ります。

「心のスイッチ」

人間の目は ふしぎな目
見ようという心がなかったら
見えても見えない

人間の耳は ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いても聞こえない

頭もそうだ
はじめからよい頭
わるい頭の区別があるのではないようだ

「よし やるぞ！」と
心のスイッチがはいると
頭もすばらしいはたらきを始める
心のスイッチが
人間をつまらなくもするし
すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように

私たちみんなが持っている
心のスイッチ
皆さんはどう活用していきますか？



- 2 日 (水) いじめなくそうデー
委員会
フォローアップ教室
- 3 日 (木) 百人一首大会
カウンセリング
移動図書館
- 4 日 (金) 6 年生を送る集会
バスケットお別れ試合
- 8 日 (火) 創立記念日 (140 周年)
- 9 日 (水) フォローアップ教室

- 14 日 (月) 奉仕作業 (6 年)
- 15 日 (火) 見守り強化の日
- 16 日 (水) フォローアップ教室
- 17 日 (木) カウンセリング
移動図書館
- 20 日 (日) 春分の日
- 21 日 (月) 振替休日
- 23 日 (水) お別れ式 卒業式
- 24 日 (木) 終業式
- 31 日 (木) 離任式

